

## 海洋生物活性談話会と秋田での開催について

海洋生物活性談話会は、生物学と化学の両方の視点から見つめて海洋生物の不思議な生態を解明していこうという理念のもとに、生物系と化学系の研究者が交流を深めようという趣旨で開催されてきたものです。本会は、1987年に星 元紀先生と安元 健先生を中心にして発足した会であり、これまで、主に臨海実験所を中心に開催され、今回で31回目を迎えます（参考資料：歴史）。

**本会は秋田での初めての開催となります。**これまで、主に臨海実験所を中心に開催されてきた会ですが、秋田には臨海実験所がありません。そこでできるだけ、秋田の海の事情に詳しい秋田県水産振興センターや秋田水族館の方にも加わっていただき、秋田の生物を直接知る研究者と全国の海洋生物学者、海洋化学者との連携の場になればと考えております。

また、世話人が所属する秋田県立大学は秋田空港や秋田駅から離れた場所にあります。そこで、秋田駅にほど近い**秋田温泉さとみ**にて、開催させていただきます。5月20日前後は気候も安定し、木々は若芽をつけ、花々も咲き誇り、秋田の最も美しい季節のひとつです。秋田のすばらしい温泉につかりながら、また秋田の食材や酒をご堪能いただきながら、海洋生物の不思議を議論するとともに、全国の海洋生物、海洋化学、海洋生態学の研究者と、秋田の海洋研究者と出会いの場となることを切に希望します。

なお、現在なら、**ANAの旅割などの discount ticket が使えます。**ぜひ、参加を早めにご決断いただき、岡野までご連絡いただけるとうれしいです。

どうぞよろしくお願いたします。

世話人：秋田県立大学 岡野桂樹 (keijuo@akita-pu.ac.jp)

〒010-0195

秋田市下新城 中野字 街道端西 241-438

秋田県立大学 生物資源科学部 応用生物科学科 教授

岡野桂樹

電話:018-872-1579

FAX:018-872-1676

e-mail: keijuo@akita-pu.ac.jp

## 参考資料. 海洋生物活性談話会の歴史

今まで、日本国内の臨海実験所を中心に毎年 5 月に主に開催してきました。これまでの開催地域は以下の通りです。資料は昨年度の鳥取大会の資料を一部手直しいたしました)

- 1987 第 1 回 下田 (筑波大学臨海実験所) 【筑波大学】
- 1988 第 2 回 能登 (金沢大学臨海実験所) 【金沢大学】
- 1989 第 3 回 三陸 (北里大学水産学部) 【北里大学】
- 1990 第 4 回 広島 (広島大学臨海実験所) 【広島大学】
- 1991 第 5 回 清水 (マリンバイオテクノロジー研究所) 【MBI】
- 1992 第 6 回 浅虫 (東北大学臨海実験所) 【東北大学】
- 1993 第 7 回 沖縄 (瀬底: 琉球大学臨海実験所) 【琉球大学】
- 1994 第 8 回 三崎 (東京大学臨海実験所) 【東京大学】
- 1995 第 9 回 徳島 (日和佐: うみがめ荘) 【徳島大学】
- 1996 第 10 回 横浜 (中央水研&新潟鐵工所) 【中央水研、新技術事業団】
- 1997 第 11 回 厚岸 (北海道大学臨海実験所) 【北海道大学】
- 1998 第 12 回 唐津 (九州大学臨海実験所) 【九州大学】
- 1999 第 13 回 高知 (宇佐: 高知大学臨海実験所) 【高知大学】
- 2000 第 14 回 小湊 (千葉大学臨海実験所) 【千葉大学】
- 2001 第 15 回 沖縄 【琉球大学】
- 2002 第 16 回 十和田湖 【青森大学】
- 2003 第 17 回 館山 (千葉大学臨海実験所) 【海洋大学】
- 2004 第 18 回 佐渡 (新潟大学臨海実験所) 【新潟大学】
- 2005 第 19 回 牛窓 (研修センターカリヨンハウス) 【岡山大学】
- 2006 第 20 回 戸田 (東大戸田寮) 【東京大学】
- 2007 第 21 回 鹿児島 (Kapic センター) 【鹿児島大学】
- 2008 第 22 回 能登 (金沢大学臨海実験所) 【金沢大学】
- 2009 第 23 回 三崎 (東京大学臨海実験所) 【東京大学】
- 2010 第 24 回 広島 (大久野島) 【広島大学】
- 2011 第 25 回 三崎 (東京大学臨海実験所) 【海洋大学、慶応大学】
- 2012 第 26 回 かごしま水族館(鹿児島) 【鹿児島大学】
- 2013 第 27 回 東京海洋大学品川キャンパス 【東京海洋大学】
- 2014 第 28 回 九州大学生物資源環境科学府附属水産試験所・サンピア福岡【九州大学】
- 2015 第 29 回 下田 (筑波大学臨海実験所) 【筑波大学】
- 2016 第 30 回 鳥取 【鳥取大学】